

【放牧・公共牧場】（島根県隠岐郡 知夫村公共牧野）

- 隠岐諸島に属する知夫里島では、総面積1,370haのうち約半分の654haを知夫村公共牧野として肉用牛の放牧利用。
- 島内には4つの牧野があり、年間1頭3千円で放牧利用が可能であり、ここ数年、着実に肉用牛頭数が拡大。
- 村が草地畜産基盤整備事業も活用しながら、放牧管理しやすい公共牧野を目指して施設整備や草地改良を実施。肉用牛振興だけでなく、島の美しい景観の維持やUIターンによる新規就農者の定着にも寄与。
- 放牧圧の低い牧区は雑灌木が広がり、放牧圧の高い牧区は裸地が見られるため、1頭あたり1haの放牧地を目安に、牧区毎の放牧頭数の適正管理を強化することが今後の課題。

○知夫村の肉用牛農家戸数、繁殖雌牛頭数の推移
高齢化による農家戸数減少を新規就農者の確保で維持。

知夫村の肉用牛	H28	H29	H30	R1	R2	R3
農家戸数(戸)	22	23	24	25	22	23
繁殖雌牛頭数(頭)	420	421	444	459	526	578

○牧野別の面積と肉用牛放牧頭数の推移

牧名	牧野面積(ha)	放牧頭数					
		H28	H29	H30	R1	R2	R3
西牧	184	319	311	292	258	309	353
居島牧	165	12	18	32	56	61	65
中牧	177	11	10	24	52	58	62
東牧	128	78	82	96	93	98	98



西牧の放牧牛



牧野管理道(給水用タンク)



中牧の放牧牛



アキグミ、ヤブマオ、ノイバラなどが放牧地に繁茂



中牧の放牧子牛(馴致用の枠場)